JR東海労働組合 名古屋地方本部 業務ニュース名古屋

2016年11月23日 NO.284 発行責任者 山 田 哲 也 編集責任者 御 辺 尚 久

人間の注意力には限界がある! ハード面向上・人的余裕を要求!

名古屋地本は2016年秋の職場改善要求を各分会に調査依頼、集約し9月2日に申第3号として申し入れてきました。11月21日、その申し入れに対する業務委員会を開催しました。以下、申し入れと会社回答です。

2016年秋職場環境改善要求について

【職場環境改善要求】

共通項目

1. ATS要注意駅の地上子を増設し要注意駅を無くすこと。

【回答】適宜適切に対応している。

「やりとり」

(組合)回答で対応しているとしているが、発車時の要注意駅は減っていない。

(会社)運転士への注意喚起は行っている。

(組合)誰が操作しても間違えが起こらないハード面を構築していくのが大切である。

2. 停止位置不良が後を絶たない。両数標の簡素化と線区に即した標準化をすること。

【回答】適宜適切に対応している。

3. 長期日勤教育をやめること。

【回答】必要な教育は実施する。

「やりとり」

(組合)日勤教育が長期化している。JR西では日勤教育が問題視され改善された。

(会社)必要な事実確認を行い、適正にしている。

- (組合)会社は、振り返りだから日勤教育は数日しかないとしているが、降ろされている側は、すべて日勤と意識していてプレッシャーになっている。
- 4. 各種競技会、職場見学会等の準備で複数の日勤が発生し年休抑制になっている。年休完全消化が出来ない状態での各種イベントはやめること。

【回答】そのような考えはない。

「やりとり」

- (組合) 本社・本部間での団交で会社は、「年休を確実に取得することが最も大切である と考えている」と答えているが、東海鉄事も同じ考えであるのか。
- (会社) 同じ考えであるが、申し込まれた年休を列車を止めてまで発給する考えはない。
- (組合) そんなことは言っていない。インフォーマル活動に人員を割かれているのが問題

である。大垣運輸区車掌は交番に穴が空いている。異常事態だ。早急に改善すること。

(会社)年間で波動があり厳しい時期もある。

- (組合) 会社は必要な要員は確保していると言ってきた。どうなっているのか責任を明確 にすべきである。
- 5. 乗務鞄に入りきらない貸与品である。踏切確認表、異常時時刻表、ワンマン袋は廃止すること。 【回答】そのような考えはない。
- 6. 人権を無視したパワハラ点呼をやめること。

【回答】そのような事実はない。

「やりとり」

(組合) セクハラでもそうだが、受けた側がどう思うかだ。 セクハラについては相談窓口が開設されているがパワハラ相談は何処にするのか。

(会社)現場でコミュニケーションを取って頂く。

(組合)現場管理者からパワハラを受けて相談できるとはならない。

7. 早発事故防止のため時計をデジタルに変更すること。

【回答】そのような考えはない。

8. ICカードを全エリア使用可能とすること。

【回答】そのような考えhない。

9.313系車両、運転席クッション薄いのがある。取り替えること。

【回答】適宜適切に対応している。

10. 各休養室にCPAPが使いやすいコンセントと置く台を設置すること。

【回答】そのような考えはない。

「やりとり」

(組合)CPAP使用者は乗泊で苦労している。衛生面からも機械を置く台を設置すべきである。

(会社)延長コードと置く台があれば良いと言うことか。

(組合)機械を床に置くのは埃を吸い込む。簡単な要求である。

(会社)考える。

11. ドライブレコーダーを使った、あら探しは行わないこと。

【回答】そのような事実はない。

「やりとり」

(組合)ドライブレコーダー導入目的は、人身事故時の早期運転再開が基本だと認識しているが運用の仕方に疑義がある。

(会社)適正に行っている。

(組合)以前、些細な事象でドライブレコーダーを確認された事がある。

(会社)あら探しではない。事実確認を行うことはある。

(組合)確認するが音声は録らないことは変わっていないのだな。

(会社)録っていない。

12. 名古屋駅の東海道上り1番線、8両編成の列車は前方確認が出来ないのでITVを設置すること。

【回答】そのような考えはない。

神領•中津川運輸区

1. 名古屋7・8番詰所、12時~17時頃は大変混雑する。食事時間と重なるため、増やせるスペースはあるのでテーブルと椅子を増やすこと。

【回答】適宜適切に対応している。

「やりとり」

(組合)女性は洗面台があるが男性は流しで歯磨き、洗面している。各線区の詰所、時間帯や異常時等は手狭になっている。

(会社)スペース的にも拡張は困難である。

2. 名古屋7・8番詰所のトイレを増設すること。

【回答】そのような考えはない。

3. 名古屋7・8番詰所に自販機(パン・カップ麺)を設置すること。

【回答】そのような考えはない。

4. 停止位置不良防止のため、鶴舞上りと金山上りの停止位置目標を6・○に変更すること。

【回答】そのような考えはない。

伊勢運輸区

1. 伊勢運輸区乗泊エアコン古いため騒音がひどい。取り替えること。

【回答】適宜適切に対応している。

2. 伊勢運輸区2階冷蔵庫、弁当持参者が多く入れられない。食中毒予防のため大型化すること。

【回答】現行のとおりとする。

「やりとり」

(組合)食堂が駅周辺に1件しかない。食事事情が悪く他区の乗務員も冷蔵庫を使用する。

(会社)食堂が無いのは認識している。他区の乗務員も使用しているのか。

(組合)使用している。リニアのことを考えれば冷蔵庫など安い物である。

3. 新宮乗泊にTIDを設置すること。

【回答】そのような考えはない。

名古屋工場

1. 現場作業者の更衣所ロッカーを通勤服用と作業服用の2つにすること。

【回答】そのような考えはない。

2. 毎年、台車センターに数人のプロ大が配属される。プロ大は2年経過すると他職場に異動する。長い時間をかけ一人前に育てても、定着しないのが現状である。プロ大の現場配置を見直すこと。

【回答】適宜適切に対応している。

3. プロ大は異動する前には、現場作業者の負担軽減のため、新人プロ大の養成をしてから異動する制度にすること。

【回答】適宜適切に対応している。

「やりとり」

(組合)現場では、社員の異動が頻繁にあり技術継承が問題になっている。技術継承ができる社 員運用をすべきである。

(会社)一旦、職場を離れた社員も戻っているケースもあり無駄にはなっていない。

松阪駅汽笛亭

1. 厨房側に冷房を設置すること。

【回答】すでに扇風機を設置している。

2. 熱中症予防のために塩飴等を配給すること。

【回答】食品を扱うため、こまめな水分補給で対応されたい。

3. 衛生面向上のため食券券売機を設置すること。

【回答】そのような考えはない。

4. レシートへの名前の印字をやめること。

【回答】そのような考えはない。

5. コップをプラスチック製(割れない物)にすること。

【回答】既に交換済みである。

6. 詰所に給湯装置を設置すること。

【回答】そのような考えはない。

7. 詰所の照明を強化(照明スタンド等)すること。

【回答】そのような考えはない。

8. 冬季用の上着を個人に貸与すること。

【回答】そのような考えはない。

「やりとり」

(組合)4人社員がいるなかで共用のコートが3着しかなく取り合いになる。

(会社)現場に確認する。

(組合)これから寒くなる時期である。早急に対処すること。

9. 冷水器を新しくすること。

【回答】既に交換済みである。

(組合) 議論したが納得できる回答ではない。問題は継続して要求していく。対立。

以上